



ニヌファブシ

vol.8
2006.12

首里城下町クリニック・那覇西クリニック・那覇西クリニックまかび
(旧田名内科クリニック) 共同発行情報誌

はじめに

朝夕の冷え込みが一段と厳しくなり冷たい風が身にしみる季節になりましたが、皆様いかがお過ごででしょうか？
本誌は、首里城下町クリニック(旧田名内科クリニック)・那覇西クリニック・那覇西クリニックまかびが共同で作成している広報誌“ニヌファブシ”的第8号です。“ニヌファブシ”とは沖縄の方言で北極星の意味です。「ていんさぐの花」にも歌われるよう、灯りもない昔、人々は北極星を道しるべにしていました。そんな北極星のように首里城下町・那覇西両クリニックとも、地域に根ざし、皆様から慕われるような病院でありたいという思いを込めて名付けました。これからも一人でも多くの人に読んでいただき、楽しんでもらえればとてもうれしく思います。

今年もいよいよ残りわずかですが、お体には気をつけてお過ごしくださいね。

来年が皆様にとってこれまで以上に輝かしい年になりますことを心より願っております。

那霸西クリニック トピックス



乳癌公開講座

去る10月15日「乳癌公開講座」が那霸市泉崎の琉球新報ホール(あけぼの会県支部、中頭病院、那霸西クリニック主催)で行われました。

乳癌治療の第一線で活躍する四医師が肥満と乳癌との関連や術後の浮腫に対する療法、お腹の皮膚を用いた乳房再建術などについて講演しました。

中高年の女性を中心に約四百人が訪れ、熱心に聞き入っているようでした。

当院副院長の鎌田義彦先生が「肥満と乳癌の関連」を演題に発表致しました。今年の夏、アメリカでの国際癌研究で、世界各国の医学の研究によって分かってきた肥満による乳癌再発率のリスクを参加された方々に分かりやすく話されていました。



ヨガ教室

さった6月から12月まで那霸西クリニックまかび2階フロアで月に一回ヨガ教室を行ってました。

いい汗かいて、心も体もリフレッシュしました。

残念ながらこの教室は12月をもって一度閉めさせていただきます。

今回は職員のみのレッスンでしたが、またこのような企画がありましたらお知らせ致します。

ヨガとは――

現代では心身の健康法として応用されてるヨガ。

ヨガの本来の意味は「バランス」です。つまり、ヨガの効果は、心身ともにバランスが取れた健康な体を造って行くと言う事です。

様々なポーズや、呼吸法をすることで、自ら持っている健康体质と高めて、心身ともにエネルギーを得ましょう。ダイエットにも効果的です。



勉強会

毎月2回行われるスタッフのための勉強会です。

毎回違ったテーマで行っています。

各部署が一同に集まり、意見の交換、情報交換の場にもなっています。

専門分野以外の内容も聞けるので、すごく勉強になります。



過去に行った講議の内容です。

第1回 乳癌について 検査・診断・治療

第2回 乳癌の治療について

第3回 ケモの実践 ケモ実地時の注意点・患者指導・副作用対策

第4回 楽しく仕事をするために

第5回 透析について

第6回 乳癌の検査

第7回 医療費について

第8回 心電図について

新しいメンバーが
仲間入りしました。

今年の4月から働かせて頂くことになりました。
話を聞くことで患者様の気持ちが少しでも軽くなれるようなサポートが出来るよう頑張りたい
と思います。よろしくお願いします。

どうぞよろしく!



宮城元子（臨床心理士）



★みんなの広場★

外来の患者さんからの作品を募集しています。
今後も続けていきますので、よろしくお願いします。

松原ユキエさんの作品は透析待合室、病棟待合室などに飾られています。

素敵な絵と詩ですね☆

待合室で待ってる患者さん、ご家族の方々もこの絵を見て和んでます。
いつも素敵な作品ありがとうございます。



「比較読影」

那霸西クリニック
副院長 鎌田 義彦



乳癌検診にマンモグラフィ検査が導入されて数年になります。昨年乳癌検診で引っかかり当院まで受診した約400名中3.5%(15名)は乳癌と診断されており、マンモグラフィ検査が乳癌発見に大変役立つことが裏付けられています。

一方で毎年マンモグラフィ検査に引っかかって精密検査を受けては異常なしといわれ、無用(?)な心配をさせられている方も増えています。マンモグラフィ検査でおっぱいに異常な陰が見つかったため、精密検査を受けて下さいという通知をもらう女性は、大体乳癌検診受診者10から20人につき一人です。

この通知をもって、精密検査のためにこられる方の中に、昨年(あるいは一昨年)もマンモグラフィ検査で引っかりました、という方が多くなってきています。精密検査の結果はどうでしたかと尋ねますと異常はありませんでした、というのです。このような方に対して、精密検査を行うと、今回も異常なしとなることが多いのです。

それでは、マンモグラフィ検査で引っかり、精密検査で異常なしと言われた場合はどうすればよいのでしょうか。先ず安心して気持ちを落ち着けることです。次に、精密検査を担当した医師に、マンモグラフィのどこがひっかかったのか、再び引っかかる可能性は高いかを確認してください。引っかりそうな所見があれば、次の検診は「比較読影(前の年のマンモグラフィフィルムと今回のフィルムを並べてみて変化がないか調べること)」がしっかりなされている検診施設で受けるか、直接精査を担当してくれた施設で診てもらった方が(「乳癌検診」を受けるのではなく)、一回の受診で結論が出ますので、経済的にも精神的にもいいのではないかと思います。

精密検査で異常なし診断される嬉しさとともに、自分の乳房がマンモグラフィや超音波検査でどのように見えるのかにも関心を持って下さい。乳癌検診が恐ろしいものでなくなっています。

那霸西クリニック トップ30に!

乳がん手術件数の多い医療機関トップ30

注記: 表示件数は、以下のリストの該当する施設の手術件数(10月15日以下)です。

病院名	所在地	手術件数	選出率	登録料
1 病院A	東京	737	67%	20
2 病院B	東京	594	54%	1
3 病院C	東京	516	78%	0
4 病院D	鹿児島	444	48%	28
5 病院E	東京	425	51%	28
6 病院F	東京	382	71%	7
7 プレミアムセンター	宮崎	377	58%	22
8 家庭医学センター中央	愛知	382	47%	28
9 病院G	東京	380	66%	10
10 地立がんセンター新潟	新潟	321	54%	15
11 札幌乳腺外科クリニック	北海道	321	51%	28
12 国・西宮がんセンター	愛媛	318	53%	23
13 東北医科	宮城	298	68%	17
14 大阪府立成人病センター	大阪	264	47%	12
15 国・九州がんセンター	福岡	268	62%	18
16 病院H	静岡	265	65%	14
17 北九州がんセンター	福岡	273	52%	30
18 千葉県がんセンター	千葉	272	69%	27
19 市立柏病院	千葉	254	62%	4
20 市立柏病院	千葉	253	72%	9
21 国・北海道がんセンター	北海道	251	68%	13
22 札幌こども病院	北海道	249	58%	21
23 国立がんセンター東	千葉	248	78%	8
24 京都府立医科大学	京都	247	62%	2
25 病院I	東京	246	78%	0
26 新札幌病院クリニック	北海道	236	64%	18
27 二井記念	東京	235	62%	24
28 那霸西クリニック	沖縄	227	68%	11
29 鹿児島メドカルセンター	千葉	226	62%	3
30 日大病院	東京	225	67%	19

読売ウイークリー 2006/10/15号

病院の実力：乳がん編（第1弾）で「日本で乳がんが増え続けている・・・医療機関の総合力が問われる時代・・・手術件数の多さは総合力を推し量る第一の参考指標・・・専門スタッフの力量を見る尺度に」とあるなかで、那霸西クリニックは全国で第28番目に乳がん手術の多い病院となっています。多くの患者を応接し応援され、これからも乳がん克服と患者・家族皆様のよりよい生活の創成を目指し、スタッフ一同となって頑張って参ります。

読売
ウイークリー

10月15日付
乳がん開拓の先駆
がんばれ!! 松井

夫婦で読む
乳がん
「病院の実力」

がんばれ!! 松井
M&A時代の進路

医療法人 那霸西会 那霸西クリニック

〒901-0154 沖縄県那覇市志強2丁目1番地の9
TEL : (098) 858-5557 (代表)
FAX : (098) 858-5557

那霸西クリニックまかび

〒902-0068 沖縄県那覇市真桑比26番
TEL : (098) 884-7824
FAX : (098) 884-7824